

知っておきたい！STI



総合監修

水島 大輔 先生

国立国際医療センター
エイズ治療・研究開発センター
治療開発室長・セクシャルヘルス外来室長

B型肝炎診療監修

小西 啓司 先生

大阪医療センター

ギリアド・サイエンシズ株式会社

はじめに

性感染症 (STI) は、皆さんの日常にありふれた疾患であり、遭遇することはまれではありません。また、STIは一般的に症状が出ない、あるいはご自身では気づかない場合も多いことがわかっています。

近年では、STIになってから病院に行くのではなく、ご自身の健康を性の健康も含めて主体的に守るという、セクシャルヘルスの考え方が重要になっています。STIの知識を備え、ご自身を守る手段を増やすことは、皆さんの健康を守る第一歩になります。この冊子が皆さんの性の健康を今まで以上に意識するきっかけになれば幸いです。

水島 大輔 先生

ヒト免疫不全ウイルス (HIV) とともに生きる方 (PWH) の中には、B型肝炎ウイルス (HBV) にも感染している方がいらっしゃいます。HBVは性行為などを通じて感染し、症状がないまま慢性肝炎や肝硬変、肝細胞がんへと進行することがあるため、定期的な検査と早めの対応が大切です。B型肝炎はワクチンで予防でき、感染後も適切な治療によりしっかりとコントロールをしていく病気です。まずはご自身のB型肝炎に関するステータスを知ることが、健康を守る第一歩になります。この冊子が、主治医との会話を始めるきっかけになれば幸いです。

小西 啓司 先生

CONTENTS

■ はじめに	02
■ CONTENTS	03
■ STIとは？	04
■ STI予防のための8つのポイント	05
■ 梅毒	06
■ クラミジア感染症	08
■ 淋菌感染症	10
■ マイコプラズマ・ジェニタリウム感染症	12
■ A型肝炎	14
■ B型肝炎	16
■ C型肝炎	20
■ エムボックス	22



STIとは？



STIって何？ 何をしたら感染するの？

性感染症(STI)とは、性的接触を介して口や性器などの粘膜・皮ふから感染する病気のことです。STIはオーラルセックス(口腔性交)やアナルセックス(肛門性交)などでも感染します。



STIにはどんな種類があるの？

本冊子では、STIとしてよく知られている梅毒、クラミジア感染症、淋菌感染症、マイコプラズマ・ジェニタリウム感染症、A型肝炎、B型肝炎、C型肝炎、エムボックスの症状と診断、治療、他の人にうつさないための注意点などについてご紹介します。

STIには、ほかに、非淋菌性尿道炎、性器ヘルペス、尖圭^{せんけい}コンジローマなどがあります。



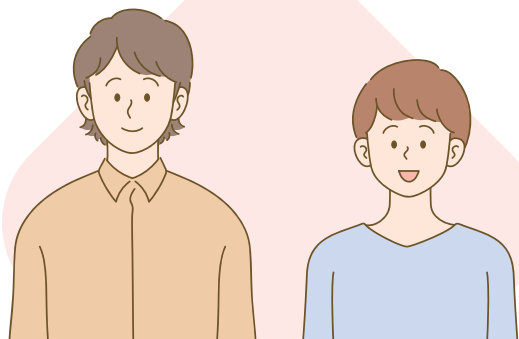
予防や治療はなぜ重要？

STIは、性的接触があれば誰でも感染する可能性があります。

STIに感染しても、かゆみや痛みなどの症状が軽い場合や、無症状である場合も少なくありません。このため治療に結びつかず、気づかいうちに進行したり、自覚せずにパートナーに感染させてしまったりすることがあります。

STIの種類によっては、治療をしなかった場合に不妊の原因となったり、神経や心臓などに合併症を引き起こし、後遺障害を残したりすることもあります。また、HIVなどの他の感染症にかかりやすくなることもあります。

特に妊娠が可能である女性がSTIに感染した場合は、母親からお腹の子どもへ、または生まれた子どもへ感染し、次世代に影響を及ぼすこともあるため注意が必要です。



STI予防のための8つのポイント

1 コンドームを使用しましょう

コンドームを正しく使うことで、さまざまなSTIの感染リスクを下げることができます。

2 パートナーを決めましょう

不特定多数との性交渉は、STIの感染リスクが高くなります。また、感染した相手の特定が難しいため、治っても再び感染する可能性があります。

3 からだを清潔に保ちましょう

性交渉前後に性器を含めからだをよく洗い、清潔にしましょう。

4 体調を観察しましょう

体調がすぐれない時はSTIに感染する可能性が高く、すでに感染していた場合は潜伏していたSTIの症状が出てしまう可能性があります。体調がすぐれない時は性交渉を控え、いつもと違う症状がある場合は検査や医療機関の受診を検討してください。

5 検査を受けましょう

保健所では無料かつ匿名でSTIの検査を受けることができます。不安を感じたら、すぐにパートナーと検査を受けましょう。性交渉の前に、あなたとパートナーがSTIにかかっていないか検査しておくで安心です。

6 感染をパートナーに伝えましょう

もしご自身がSTIに感染していることがわかったら、すぐにパートナーに伝えましょう。パートナーから感染を伝えられたら、症状がなくても検査を受けましょう。

7 治療を受けましょう

自分がSTIになっても、適切に治療することでパートナーや他の人への感染予防につながります。

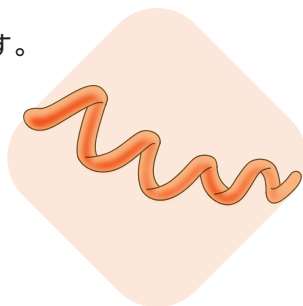
8 ワクチン接種を検討しましょう

STIのなかにはワクチンを接種することで予防できるものがあります。ワクチンの接種を検討しましょう。

梅毒

原因となる菌・発症のしくみ

梅毒は、梅毒トレポネーマという細菌によって発症します。梅毒トレポネーマは粘膜や皮ふの小さな傷から身体に入り、血液やリンパにのって全身にまわり、さまざまな症状をひきおこします。梅毒で皮ふや粘膜に傷があるとHIVに感染するリスクが高くなるため注意が必要です。

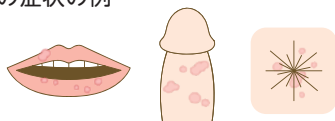


主な症状とその部位

梅毒の症状はまったく症状が出ないものからさまざまな全身症状が出るものまで非常に幅広く、「これが特徴」といえるものがないのが特徴です。そのため、他の病気と間違えられることもあります。

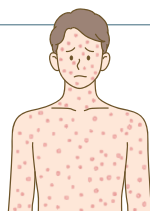
梅毒は、口や性器、肛門などの感染部位にしこりやただれなどの症状があらわれる**1期梅毒**、感染部位の赤みや全身の発疹、リンパ節のはれ、その他あらゆる臓器に症状があらわれる**2期梅毒**、2期梅毒の症状がおさまった後の**潜伏梅毒**、そして潜伏期を経て症状があらわれる**3期梅毒**にわけられます。症状は自然に消えますが、目立った症状がなくても感染は続いているため、他の人にうつしてしまうリスクがあります。治療せず放置していると、数年から数十年かけて、心臓や血管、脳など複数の臓器に病変(病気によるからだの変化)が生じ、時には死にいたることもあります。

1期梅毒 の症状の例



口・性器・肛門のしこり・ただれ

2期梅毒 の症状の例



全身の発疹

CDC. Syphilis. About Syphilis. <https://www.cdc.gov/syphilis/about> (2026年4月27日閲覧) より作成

診断

梅毒の診断のための検査では、血液を採取し、梅毒トレポネーマ(TP)抗体検査と梅毒血清反応(RPR)検査を行います。なお、HIVに感染しているなどリスクが高い方は、梅毒の定期的な検査受診が推奨されます。

治療

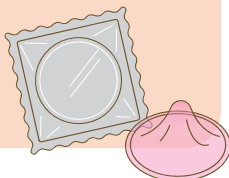
梅毒の治療は、基本的に抗菌薬の注射が行われます。治療効果の評価は6ヵ月後と12ヵ月後に行い、治療前後のTP抗体検査やRPR検査などの結果を比べて治癒の判定を行います。

梅毒は早期に発見・治療するほど、少ない回数の治療で済むことがある一方で、感染してから時間が経つと治療期間が長くなるため、気になる症状があれば早めに受診することが大切です。

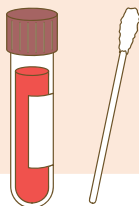
注意点として、梅毒は治療によって治癒しても、再び感染する可能性があります。治ったあとも主治医に相談のうえ、定期的な検査受診を続けましょう。

他の人にうつさないための注意点

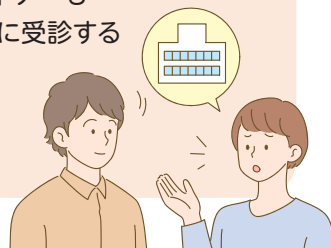
コンドームを
毎回正しく使用することで、
多くのSTIの感染リスクを
下げる



疑わしい場合は
早期に医療機関を
受診する



パートナーに伝え
パートナーも
早期に受診する

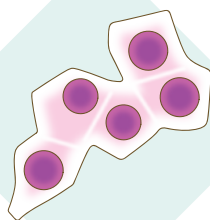


クラミジア感染症

原因となる菌・発症のしくみ

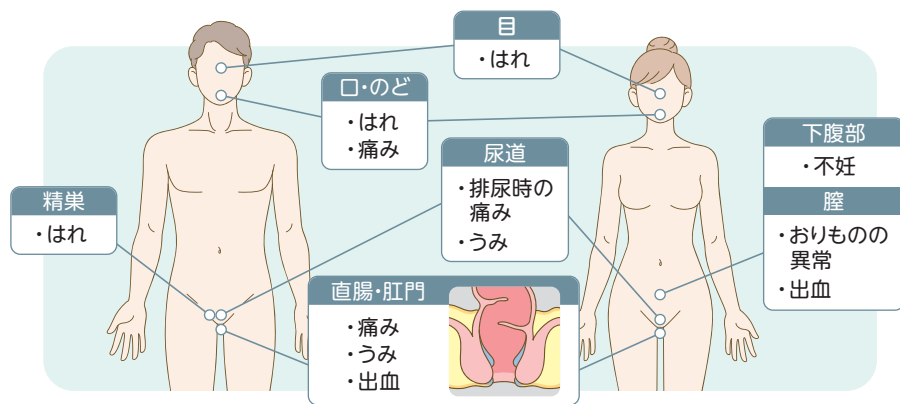
クラミジア感染症は、クラミジア・トラコマティスという細菌がオーラルセックスやアナルセックスにより、目、のど、性器、直腸、肛門などの粘膜に感染して起こります。感染者数が多いSTIの1つであり、症状は感染後数週間してからあらわれることがあります、軽く気づきにくいことも多くあります。

クラミジアに感染している、男性間で性交渉を行う方(MSM)では、パートナーもさまざまなSTIに感染していることが多いと言われています。特に直腸感染では、HIV感染のリスクが高まることが知られており、注意が必要です。



主な症状とその部位

クラミジア感染症は、症状がまったく出ないこともよくあります。症状が出る場合は、以下のような部位に症状があらわれます。また、女性が治療せずに放置すると不妊につながる可能性があります。



CDC. Chlamydia. About Chlamydia.
<https://www.cdc.gov/chlamydia/about/index.html> (2026年4月27日閲覧)
一般社団法人 日本性感染症学会 編、性感染症 診断・治療ガイドライン2026 より作成

診断

クラミジア感染症の診断のための検査では、尿や感染が疑われる部位(陰部・尿道、咽喉、直腸・肛門など)から検体を採取して、原因となる菌が検出されるかどうかを確認します。MSMの方で直腸・肛門の検査を希望する場合は、症状の有無などによって保険の適用が変わることがあるため、主治医に相談しましょう。

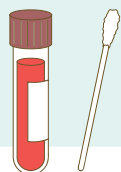
治療

クラミジア感染症では、抗菌薬の内服による治療が行われます。症状が消えても菌が体内に残っていることがあるため、自己判断でくすりの内服を中断せず、主治医の指示通り最後まで飲み切ることが大切です。特に直腸の感染では、くすりの種類によって効果に差があることがわかっています。必ず医療機関を受診し、適切な治療を受けてください。

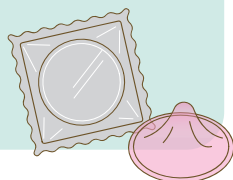
また、パートナーも同時に治療を受けることが、再感染を防ぐうえで欠かせません。

他の人にうつさないための注意点

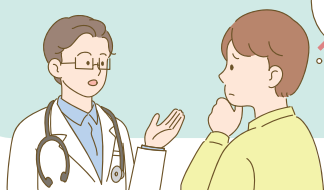
MSMの方で感染が疑われる場合は早期に医療機関で直腸・肛門検査について相談する



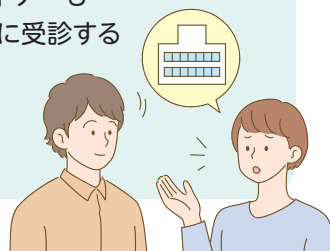
コンドームを毎回正しく使用することで、多くのSTIの感染リスクを下げる



症状がある、または治療中はすべての性交渉を避ける



パートナーに伝え、パートナーも早期に受診する



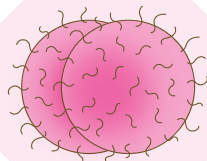
CDC. Sexually Transmitted Infections Treatment Guidelines, 2021.
Morbidity and Mortality Weekly Report. Recommendations and Reports 70(4), July 23, 2021.
Mizushima D, et al.: PLoS One 2019; 14(12): e0220072.

淋菌感染症

原因となる菌・発症のしくみ

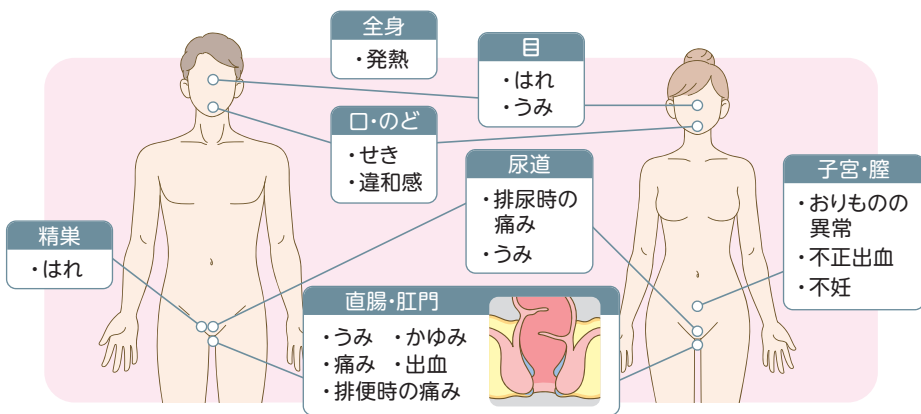
淋菌感染症は、淋菌という細菌が粘膜に感染することで発症します。オーラルセックスやアナルセックスでも感染するため、性器だけでなく目、口、のど、直腸、肛門などの粘膜にも症状を引き起こします。

MSMにおける淋菌の直腸感染は、HIVに感染するリスクが高まることが知られており、注意が必要です。また、淋菌感染症は感染者数が多く、従来のくすりが効かない菌(薬剤耐性菌)の増加が問題になっています。



主な症状とその部位

淋菌感染症では、以下のような部位に症状があらわれます。女性は男性と比べて症状を自覚しにくく、のどや直腸に感染した場合は男女ともに症状がまったく出ないこともあります。また、女性が治療せずに放置すると不妊につながる可能性があります。



CDC. Gonorrhea. About Gonorrhea. <https://www.cdc.gov/gonorrhea/about/index.html> (2026年4月27日閲覧)
一般社団法人 日本性感染症学会 編. 性感染症 診断・治療ガイドライン2026 より作成

診断

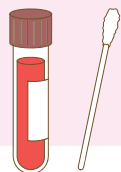
淋菌感染症の診断のための検査では、尿や感染が疑われる部位(陰部・尿道、咽喉、直腸・肛門など)から検体を採取して、原因となる菌が検出されるかどうかを確認します。MSMの方で直腸・肛門の検査を希望する場合は、症状の有無などによって保険の適用が変わることがあるため、主治医に相談しましょう。

治療

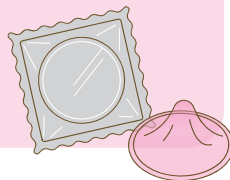
淋菌感染症では、抗菌薬による治療が行われますが、従来のくすりが効きにくい菌（薬剤耐性菌）の増加が世界的な問題になっています。使用できるくすりの選択肢が限られているため、必ず医療機関を受診し、処方された治療を続けてください。症状が消えても菌が体内に残っている場合があるため、きちんと治ったかどうかを確認する検査を受けることも重要です。同時に、パートナーの受診と治療も必ず行いましょう。

他の人にうつさないための注意点

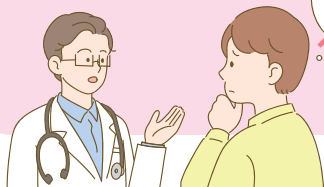
MSMの方で感染が疑われる場合は早期に医療機関で直腸・肛門検査について相談する



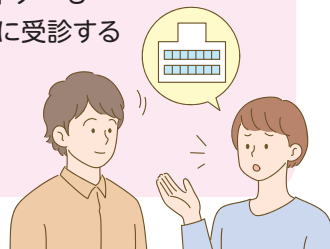
コンドームを毎回正しく使用することで、多くのSTIの感染リスクを下げる



症状がある、または治療中はすべての性交渉を避ける



パートナーに伝え
パートナーも
早期に受診する

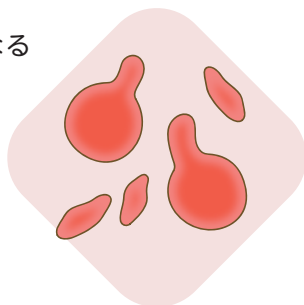


CDC. Sexually Transmitted Infections Treatment Guidelines, 2021.
Morbidity and Mortality Weekly Report. Recommendations and Reports 70(4), July 23, 2021.
CDC. Gonorrhea. About Gonorrhea.
<https://www.cdc.gov/gonorrhea/about/index.html> (2026年4月27日閲覧)

マイコプラズマ・ジェニタリウム感染症

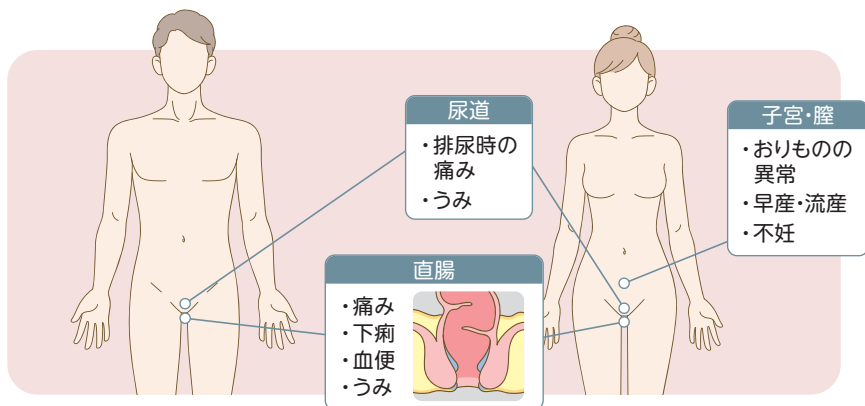
原因となる菌・発症のしくみ

マイコプラズマ・ジェニタリウム感染症は、その原因となるマイコプラズマ・ジェニタリウムという細菌が1980年代に発見された、比較的新しい感染症です。そのため、まだわかっていないことも多く、研究が進められています。主に性行為により感染し、性器や直腸の粘膜に入り込むことで症状を引き起こします。近年では、従来のくすりがかかない菌(薬剤耐性菌)の増加が問題になっています。



主な症状とその部位

マイコプラズマ・ジェニタリウム感染症では、以下のような部位に症状があらわれます。直腸感染は多くの場合無症状ですが、直腸に症状のある男性では、マイコプラズマ・ジェニタリウムに感染している確率が高いことが報告されています。女性は症状を自覚しにくく、症状がまったく出ないこともあり、治療せずに放置すると不妊につながる可能性があります。



CDC. Mycoplasma genitalium (Mgen). About Mycoplasma genitalium.
<https://www.cdc.gov/mgen/about/> (2026年4月27日閲覧)

一般社団法人 日本性感染症学会 編. 性感染症 診断・治療ガイドライン2026 より作成

診断

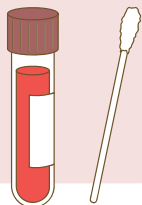
マイコプラズマ・ジェニタリウム感染症の診断のための検査では、尿や陰部・尿道など感染が疑われる部位から検体を採取して、原因となる菌が検出されるかどうかを確認します。

治療

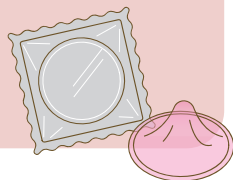
マイコプラズマ・ジェニタリウム感染症では、抗菌薬の内服による治療が行われます。この感染症でも薬剤耐性菌の増加が特に深刻な問題となっており、治療が難しくなることが増えています。そのため、治療完了から約3週間後に治癒効果の有無を確認する検査を受け、菌が体内から排除できたかどうかの検査をすることが推奨されています。1回の治療で完全に治らない場合は、別の抗菌薬による追加の治療が必要になります。自己判断で治療を終了せず、必ず主治医の指示に従ってください。

他の人にうつさないための注意点

疑わしい場合は
早期に医療機関を
受診する



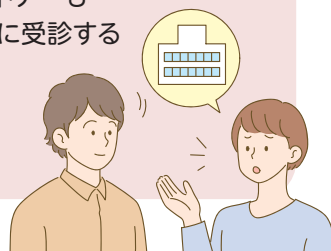
コンドームを
毎回正しく使用することで、
多くのSTIの感染リスクを
下げる



症状がある、
または治療中は
すべての性交渉を避ける



パートナーに伝え
パートナーも
早期に受診する



CDC. Sexually Transmitted Infections Treatment Guidelines, 2021.
Morbidity and Mortality Weekly Report. Recommendations and Reports 70(4), July 23, 2021.

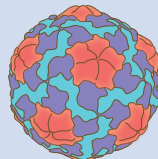
A型肝炎

原因となるウイルス・発症のしくみ

A型肝炎は、A型肝炎ウイルス(HAV)によって引き起こされる急性の肝臓の炎症です。多くの場合、慢性化せず自然に治りますが、重症化して急性肝不全を発症することもあります。

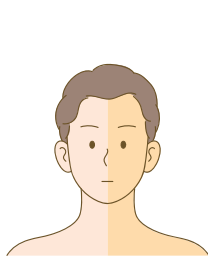
HAVに汚染された食品や水の摂取、または肛門付近に口をつけることで感染します。このため、オーラルセックスやMSMの方などでのアナルセックスによる感染に注意が必要です。

なお、A型肝炎はワクチンを接種することで予防できる病気の1つでもあります。



主な症状とその部位

感染から平均28日の潜伏期間を経て、黄だん(皮ふや白目の部分が黄色くなる)、発熱、だるさ、食欲の低下、吐き気、灰白色便(便が白っぽくなる)などの症状があらわれます。ただし、こうした症状があらわれるかどうかは年齢に関連しています。子どもではあらわれにくいのに対し、成人では約70%の方で急性A型肝炎の症状があらわれます。これらの症状は、通常1〜2ヵ月で自然に回復します。



正常 黄だん

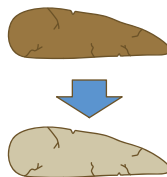
黄だん



発熱



食欲の低下



灰白色便

CDC. Hepatitis A. Hepatitis A Basics. <https://www.cdc.gov/hepatitis-a/about/index.html> (2026年4月27日閲覧)
一般社団法人 日本性感染症学会 編. 性感染症 診断・治療ガイドライン2026 より作成

診断

A型肝炎の診断は、血液検査でHAV感染後に上昇する抗体を調べます。この抗体は発症初期には陰性になる場合があるため、症状からA型肝炎が疑われる際は時間を置いてもう1度検査を受ける必要があります。

治療・予防

通常、A型肝炎の多くは特別な治療の必要はなく、症状をやわらげるための対症療法（症状に応じたケア）がとられます。ただし、吐き気や嘔吐がひどく、脱水症状になった場合や、肝臓の機能が急激に悪化する急性肝不全が考えられる場合は入院となることがあります。また、A型肝炎は症状があらわれる2～3週間前および症状があらわれてから1週間後まで、便にHAVが排出される可能性があるため、性行為を避けるなど注意が必要です。

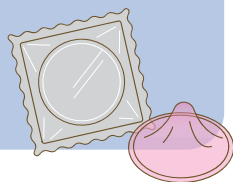
A型肝炎はワクチンで予防できる病気の1つです。A型肝炎ワクチンは2回の接種を完了することで成人のほぼ100%で免疫が得られ、その効果は40年以上持続すると考えられています。MSMの方など、感染リスクが高いと考えられる方は、主治医に相談のうえワクチン接種（自己負担）を検討してください。

感染を予防する・他の人にうつさないための注意点

A型肝炎ワクチンの
接種（自己負担）



コンドームを
毎回正しく使用することで、
多くのSTIの感染リスクを
下げる



症状がある、
または治療中は
すべての性交渉を避ける



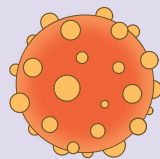
複数の相手との性行為では
感染リスクが高まるため、
疑わしい場合は
検査を受ける



B型肝炎

原因となるウイルス・発症のしくみ

B型肝炎は、B型肝炎ウイルス(HBV)が血液や体液を介して感染することで発症します。主な感染経路は粘膜の接触をともなう性行為のほか、薬物使用時などの注射器の共有でも感染します。HBVに感染しても一過性であることが多い一方で、PWHの方ではHBVとの重複感染と、HBVの持続感染(慢性化)も多く、慢性肝炎、肝硬変、肝細胞がんへと進行するリスクがあります。また、B型肝炎の感染リスクは、クラミジアや淋菌など、よく知られた性感染症と同程度と考えられています。同一施設に通うMSMの方の調査では、クラミジア・淋菌の新規感染率は年間3.8%であったのに対し、B型肝炎も年間3.8%であったことが報告されています。



主な症状とその部位

感染から6週間～6ヵ月の潜伏期間を経て、黄だん(皮ふや白目の部分が黄色くなる)、だるさ、食欲の低下、悪心、褐色尿(尿が赤茶色になる)などの症状があらわれます。多くの場合HBVは自然に排除され、症状が軽い場合は感染に気付かないまま治ることもありますが、一部の人は急性B型肝炎を発症し、まれに急速に肝不全が進み死に至ることもあるため注意が必要です。



CDC. Hepatitis B. Symptoms of Hepatitis B.
<https://www.cdc.gov/hepatitis-b/signs-symptoms/index.html> (2026年4月27日閲覧) より作成

診断

B型肝炎の診断は、血液検査でHBs抗原/抗体、HBV-DNA定量検査、HBe抗原/抗体、HBc抗体などを調べます。感染初期は、検査でウイルスや抗体を検出できるようになるまでに一定の時間がかかることから、検査が陰性となる期間があります。HBs抗原検査の場合感染から約2ヵ月かかるため、より早く感染を確認したい場合は、感染から約35日で検出が可能となるHBV-DNA定量検査が行われます。

治療・予防

急性B型肝炎は自然に軽快することが多いため、基本的には症状などをやわらげ、体の回復を助けるための治療やケアを中心とする支持療法が行われます。

感染から6ヵ月以上が経ち、症状が慢性化した場合は、ウイルスの増殖を抑えて、長期的な肝炎から肝硬変や肝細胞がんへの進行を止めるために抗ウイルス治療を行います。HBVを体内から完全に排除することは難しいため、飲み忘れることなく服薬を継続することが重要です。

B型肝炎はワクチンで予防できる病気の1つです。日本では、2016年10月より0歳児を対象としたB型肝炎ワクチンが定期接種化されています。定期接種を受けていない世代の方で、特にパートナーがHBVに持続感染している場合や複数のパートナーと性交渉をもつ場合、B型肝炎ワクチンの接種(自己負担)が望ましいと考えられます。

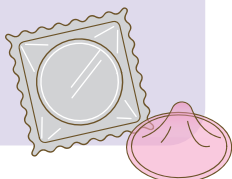
B型肝炎ワクチンを接種したことがあるか、HBVが現在体内にあるか、過去にB型肝炎にかかったことがあるかどうかなど、ステータスによって心がけたい行動は異なります。次ページでは、ステータス別に行動のポイントをご紹介します。

感染を予防する・他の人にうつさないための注意点

B型肝炎ワクチンの 接種(自己負担)



コンドームを毎回正しく
使用することで、多くのSTIの
感染リスクを
下げる



複数の相手との性行為では
感染リスクが
高まるため、
疑わしい場合は
検査を受ける



Mizushima D, et al.: PLoS One 2019; 14(12): e0220072.
Mizushima D, et al.: Hepatology 2023; 77: 2084-2092.

小西啓司 著、忽那賢志 監. その常識は古いかも!? 一冊で解決する 性感染症外来診療 第1版:金芳堂:2025年.
CDC. Hepatitis B Questions and Answers for Health Professionals.
https://stacks.cdc.gov/view/cdc/117930/cdc_117930_DS1.pdf(2026年4月27日閲覧)

B型肝炎 つづき

あなたのステータスはどれですか？

B型肝炎に関するステータスを知りましょう

B型肝炎ワクチンを接種したことがあるか、HBVが現在体内にあるか、過去にB型肝炎にかかったことがあるかなど、ステータス別に対応が異なるので、治療と予防のためにそれぞれの行動のポイントを参考にしてください。



B型肝炎に未感染・免疫がない方

行動のPoint! ワクチン接種を検討しましょう

解説: B型肝炎ワクチン(自己負担)を3回接種することで、90%以上の方が免疫を獲得でき、その免疫は30年以上持続することが報告されています。



初回
接種

2回目
(初回接種の1ヵ月後)

3回目
(初回接種の6ヵ月後)



B型肝炎ワクチン接種により免疫がある方

行動のPoint! 状況によっては、定期的な抗体価の確認を検討しましょう

解説: PWHの方や免疫不全疾患をお持ちの方、またHBVへの感染リスクが高い環境にいる場合は、定期的に血液検査を受けてHBs抗体価が下がっていないか確認し、ワクチンの追加接種(自己負担)について主治医と相談してください。



現在B型肝炎の治療を受けている方

行動のPoint! くすりを飲み忘れなく継続し、主治医のもとに定期受診を続け、必要な血液検査や画像検査を受けましょう

解説: 現在HBVに持続感染している場合、抗ウイルス薬などによる治療を受けている場合は、自己判断で中止することなく、治療を継続してください。

また、治療を継続していても、HBVに感染していると肝細胞がんになるリスクがあります。日本では特に、HIVとB型またはC型肝炎ウイルスに重複感染している方に対する肝細胞がんのスクリーニングが十分に実施されていないことが明らかになっています。症状がなくても検査(右表を参照)を受け、肝硬変や肝細胞がんを早期に発見することが重要です。ぜひ、定期的な検査の実施について主治医に相談してください。



現在B型肝炎にかかっている方(HBVに持続感染している方)、または過去にかかったことがある方(HBV既往感染の方)

行動のPoint!

他の治療を受けていて、くすりの変更・中断を検討している場合は、自己判断せず、必ず主治医に相談しましょう

解説：過去にB型肝炎にかかったことがある方でも、再びHBVが活性化し、一部は劇症化して、命にかかわることがあります。がん治療・免疫を抑える治療を受ける際、また抗HIV治療の内容を変更するときは、必ず主治医に相談しましょう。



- ✓ 過去の検査でB型肝炎にかかったことがあると言われた場合
- ✓ がん化学療法を受けている、もしくはこれから受ける予定がある場合
- ✓ 免疫抑制療法を受けている、もしくはこれから受ける予定がある場合
- ✓ B型肝炎にも効果のある成分を含む抗HIV薬の変更・中断を検討している場合

知っておきたい検査とくすりのこと

B型肝炎の治療を受けている方は、主治医と相談のうえ、次の頻度を目安に定期的に検査を受けましょう。

対象者	検査の種類	推奨される頻度
B型肝炎の治療を受けている方 (HBs抗原陽性で治療中の方)	血液検査[肝機能(AST・ALTなど)]	3～6ヵ月ごと
	HBV-DNA定量検査(ウイルス量)	3～6ヵ月ごと
	腹部超音波検査	6ヵ月ごと

主治医の判断により、腫瘍マーカー(AFP、PIVKA-II)やCT/MRIが追加されることがあります。
費用負担についてはかかりつけの医療機関または各自自治体にご相談ください。

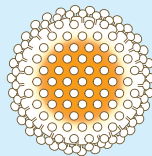
また、くすりによってはHBVの再活性化や重症化につながることがあります。あたらしくすりを処方されたり、服用中のくすりの変更または中断を考えている場合は、自己判断せず、必ず主治医に相談しましょう。

C型肝炎

原因となるウイルス・発症のしくみ

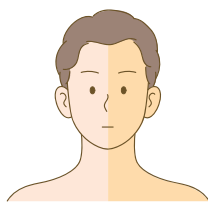
C型肝炎は、C型肝炎ウイルス(HCV)によって引き起こされる肝臓の炎症です。HCVに感染し、治療せずに放置すると約8割の人が慢性化して持続感染者となります。

HCVは、感染者の血液が直接体内に入ることによって感染することがほとんどであり、性交渉による感染は頻度が低いとされています。しかし、粘膜が傷つき出血を伴うような性交渉を行う方、複数のパートナーを持つ方、MSMの方、MSMでPWHの方では、HCVの感染リスクが特に高く注意が必要です。



主な症状とその部位

感染してから2～24週間後に軽いだるさや食欲の低下などの急性C型肝炎の症状が出ることはありますが、多くの方で自覚症状が出にくく、感染に気がつかない人も少なくありません。C型肝炎を起こした人のうち約8割が慢性肝炎になり、そのうち約2割は10～20年をかけて肝硬変や肝細胞がんへと進行する場合があります。



正常

黄だん

黄だん



だるさ



食欲の低下

CDC. Hepatitis C. Hepatitis C Basics.
<https://www.cdc.gov/hepatitis-c/about/index.html> (2026年4月27日閲覧) より作成

診断

C型肝炎の診断は、血液検査でHCV感染後に上昇する抗体を調べます。この抗体は発症初期には陰性もしくは弱い陽性になる場合がありますが、肝臓の障害が認められた際は急性C型肝炎を疑い、血液中のHCV遺伝子の有無を測定します。この検査が陽性であればC型肝炎と診断されます。

治療

HCVに感染した後6ヵ月以内に、治療を受けずに体内からウイルスを自然に排除できる方は2割程度にとどまり、多くの方で慢性化します。HCV感染を放置すればそれだけ肝硬変・肝細胞がんのリスクが高まるので、できる限り早く治療を開始するのが原則です。C型肝炎治療は抗ウイルス療法が基本であり、1日1回の内服を数ヵ月(通常8~12週間)続けることで、95%以上の確率でウイルスの排除が期待できます。現在は肝機能が正常なHCV感染者でも治療可能になっています。

また、ウイルスを排除した後も、肝細胞がんのリスクは完全にはゼロにはなりません。治療完遂後も油断せず、定期的な超音波検査や血液検査などのフォローアップを受診することが重要です。

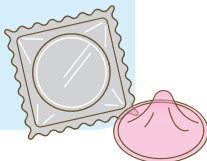
なお、自然に、または治療によって治癒した方でも、HCVに再度感染する可能性はあります。そのため、パートナーの方に対する検査と治療も重要になります。

他の人にうつさないための注意点

セーファーセックス
(出血のない性行為)

+

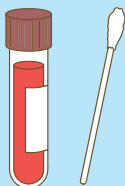
コンドームを毎回正しく
使用することで、
多くのSTIの
感染リスクを下げる



パートナーに伝え
パートナーも
早期に受診する



ハイリスクな性交渉があり
疑わしい場合は
早期に医療機関を
受診する



消毒されていない注射器の
使い回し・タトゥー・ピアスの
穴あけなどを行わない

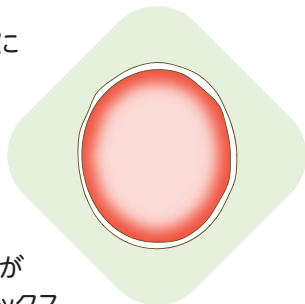


エムポックス

原因となるウイルス・発症のしくみ

エムポックス(旧称:サル痘)は、モンキーポックスウイルスによる感染症です。主に接触や飛沫によって感染するため、粘膜が接触する性交渉でも感染します。

エムポックスは2022年5月以降、特にMSMの方の間に世界的に感染が拡大し、日本でもPWHの方を中心に流行が続いています。HIVに感染していて治療を受けていない方では、エムポックスが重症化するリスクが高いことがわかっています。ご自身のHIVの感染状況を知ることは、エムポックスによる重症化を防ぐためにも重要です。まだHIV感染症の検査を受けたことがない方は、ぜひ一度検査を受けることを検討してください。



主な症状とその部位

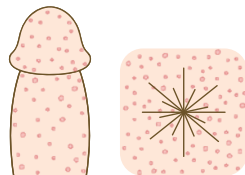
エムポックスに感染してから症状が出るまでの潜伏期間は5～21日(通常6～13日)です。発熱、頭痛、リンパ節のはれ、筋肉痛などの全身症状があらわれ、その後1～5日で皮しん(皮ふのブツブツなど)が性器や肛門周辺を中心にあらわれます。皮しんは水ぶくれやうみ、かさぶたへと変化し、発症から2～4週間で治癒します。



発熱



頭痛



性器・肛門周辺の皮しん

皮しんの
経時的経過
(例)



水ぶくれやうみ

かさぶた

治癒

診断

症状からエムポックスが疑われる場合、水ぶくれの中の液やかさぶたなどを採取し、モンキーポックスウイルスの遺伝子を検出します。

治療と予防

多くの場合、エムボックスは時間の経過とともに自然に治癒します。そのため、治療は基本的に症状などをやわらげ、体の回復を助けるための治療やケアを中心とする支持療法が行われます。

免疫機能が低下している方や症状が重い方には、抗ウイルス薬による治療が行われる場合があります。

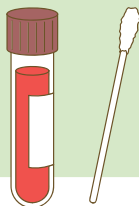
予防としては天然痘ワクチンの接種が有効と考えられています。特に感染リスクが高いと思われる方は、主治医にご相談ください。

感染を予防する・他の人にうつさないための注意点

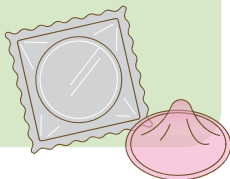
接触・飛沫感染の
予防



疑わしい場合は
早期に医療機関を
受診する



コンドームを
毎回正しく使用することで、
多くのSTIの感染リスクを
下げる



天然痘ワクチンの接種



令和7年度 新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業 エムボックスの流行拡大に備えた診療・感染管理指針の作成と普及啓発についての研究. エムボックス 診療の手引き 第4.0版 2026/3/31.
一般社団法人 日本性感染症学会 編. 性感染症 診断・治療ガイドライン2026.

問い合わせ先

ギリアド・サイエンシズ株式会社

〒100-6616 東京都千代田区丸の内1-9-2 グラントウキョウサウスタワー

<https://www.gilead.co.jp/>

NPR26MR0161PA
2026年6月作成